

老人大学 テレビに再登場!

BSテレ東「地域にエール! まちカケル (福山市×老人大学)」

日本のまちに、様々な要素を掛け算することで見えてくる新たな魅力を徹底取材する地域応援番組。10月19日(木)【本講座とクラブ・地域活動】と10月29日(日)【学生祭】に、取材に訪れ、授業やクラブ活動・第43回創立50周年記念学生祭の様子を取材された。福山市長のスタジオ収録と合わせて編集・放送される。

* 放送日: 2023年12月24日(日) 23:00~23:30

* 配信: BSテレ東・公式YouTubeチャンネル・TVer

2学期の終業日.....月曜組: 12月18日 火曜組: 12月12日 水曜組: 12月13日
木曜組: 12月14日 金曜組: 12月15日

3学期の始業日.....月曜組: 1月15日 火曜組: 1月9日 水曜組: 1月10日
木曜組: 1月11日 金曜組: 1月12日

* 年末年始などの事務室閉鎖

12月27日(水)~1月3日(水) 【学生祭の振替休暇, 年末・年始休暇等】

「第43回 50周年記念学生祭を終えて」

学長 飛田 洋悟

みなさん、50周年記念学生祭、お疲れ様でした。そして、本当に頑張りましたね。

私には、この2日間を通して良かったなあと思うことがたくさんありました。まず、一つ目はお天気です。まさに文化の秋・芸術の秋にふさわしい素晴らしく、爽やかなお天気でした。

二つ目は、2日間を通して、学生の皆さんやそのご家族、市民の方々の笑顔がたくさん見られたことです。喜んでいただけてうれしいです。

三つ目は、皆さんの展示作品や発表が素晴らしいことです。感動しました。老犬の生涯学習は、間違いなくとてもレベルが高いと思います。

そして、四つ目は、これが一番かも分かりませんが、これだけの学生祭ができたのは、準備の段階から学生の皆さんが関わり、当日はバザー係・駐車場係・会場係などなど、多くの学生が役割を受け持ち、責任をもって最後まで頑張ってくれたお陰だと思えます。本当にありがとうございました。これこそ、老犬学生祭の特色、素晴らしさだと思います。

そんなこんなで、今回の学生祭はいつまでも私たちの記憶に残る、そして老犬の歴史に残る記念学生祭になったと思えます。ということで、お互いの頑張りに感謝の気持ちを込めて、みんなで拍手を贈りたいと思えます。

本当によく頑張りました。(パチパチパチ...) ありがとうございました。

閉会式の中で、私はこのような内容のあいさつをしましたが、まだまだ言葉は足りません。

学生祭前日の金曜日、準備のために大勢の学生が老犬に集合していました。午前中よく晴れていた空が突然午後1時過ぎに薄暗くなり、雷鳴が轟き、雨風が激しく突風が吹きすさぶ状況になりました。ふと見ると運動場西側、2張りのテントがバタバタと今にも吹き飛びそうになっています。それを、近くの学生が何人もテントの柱にしがみつき、必死の形相で防いでいます。私も駆けつけて10分くらい格闘し、みんなで何とか畳んで、難を防ぐことができました。

今になって思い起こしても「ソツとする出来事」でした。翌日、学生祭の初日、私は7時に学校に着きましたが、すでに多くの講師や学生が来て、前日できなかった準備に勤めていました。午前9時、何事もなかったかのように開会式。そして、オープニングの太極拳演技が始まりました。

こうした、様々なドラマを乗り越えて、記念学生祭は無事終わりました。講師の先生、学生の皆さん、来賓や市民の皆さんなど、たくさんの方々に支えられての大成功だったと思えます。

一人ひとりの力を出し切り 充実した2日間に!!

学生会会長 日野 孝子

前日の風雨に心を痛めましたが、第43回 50周年記念学生祭の両日とも素晴らしい秋晴れに恵まれ、家族や友人をはじめとする多くの市民の参加を得て、盛大に開催することができたことが何よりの喜びです。

各教科やクラブの発表(展示・演技・芸能・茶席)では、今まで積み上げてきた成果が十分に発揮される工夫が凝らし、古典文学や水墨画、スマホの「体験コーナー」では、来場者の学びの場まで設けられていました。皆さんの「記念学生祭を盛り上げよう・やり切ろう」という強い思いがしっかりと伝わってきました。各会場での展示解説をはじめ、各係(バザー・コーヒー販売・売店・弁当配布・芸能会場・写真)担当者のご尽力のお陰で、『老人大学 ここにあり』と、50年守られてきた老犬パワーを最大限に発揮できたと感じています。

また、学生祭のメインの一つであるバザーでも、多くの方から提供された多様な品物を、お客さんとの対話を楽しみながら、販売することもできました。ご協力、ありがとうございました。

バザーの売上は626,015円にものぼり、その用途については本部役員会で協議し、一人ひとりが学びやすい学習環境づくりに生かせる設備や備品などを購入していきたいと考えております。

第43回 創立50周年記念学生祭点描 10月28日・29日



一系乱れぬ集団美 (太極拳)



食い入るように鑑賞 (水墨画)



美味しいお点前を (抹茶)



初挑戦の「貝合わせ」 (古典文学)



迫力ある歌声 (コーラス)



作品を手にとって (絵手紙)



綺麗なハーモニー (ハーモニカ)



個性溢れる作品 (スマホ)



老犬の花 (フラダンス)



大盛況のバザー・農産物販売



休憩テントでの談笑

おめでとうございます

★ けんみん文化祭ひろしま 2023 文芸祭 (俳句)

広島県教育委員会賞	瀬尾ちとみ	代田搔く一筆書きのように搔く
入選	栗本 リカ	思ひ出は身勝手にいい青葡萄
マ	井上 芳香	フラガール素足の爪は海の青

★ 第41回相生市俳句祭

相生市長賞	三輪 桜花	どこまでも続く素数や天の川
相生市議会議長賞	栗本 リカ	指間から零るる幸や啄木忌
相生市文化協会賞	宮澤 梅苑	一村の声まで青む青田風
奨励賞	戸原 澄清	逝く秋を重ねていたり捨小舟

★ 第34回伊藤園 お〜いお茶 新俳句大賞

佳作	栗本 悦子	一切の過去を振り捨つ蛇の衣
----	-------	---------------

◆ 関西発 ラジオ深夜便「ぼよき川柳」

大賞	森山 良	長い夜酒が私を呼んでいる
----	------	--------------

◇ 第54回 福山美術協会公募展 (水彩画)

福山美術協会賞	川崎 松生
福山市観光コンベンション協会会長賞	田木 正
佳作	津組 将之

★ 第23回卓球大会 10月7日(土) エフピコアリーナ

優勝：岡田 巖・大石 純子・元廣 稔・藤岡三重子・谷野 道雄・井上 芳江
 準優勝：栗原 敏暢・影岡ひとみ・枝広 賢和・松本 君子・藤井 政子
 3位：志岐 龍起・高谷由美子・武田 直巳・早川 和子・谷本 孝子・早坂 幸枝

★ 第25回ペタンク大会 11月4日(土) 老人大グラウンド

優勝：三馬 徳子・坂井富美子 準優勝：松井安之輔・赤繁 純子
 第3位：三馬日出夫・木原アヤ子



50周年記念式典 式辞

先ほどは、永年勤続の講師5名に感謝状を、30期以上在籍の老大学生2名、20期以上52名の各代表に表彰状を授与させていただきました。講師の先生方には、長年に亘る懇切丁寧なご指導に心から感謝申し上げます。そして、老大学生のみなさんの生涯学習への高い意欲に敬意を表します。また、老大の環境を整えるために、日々ボランティアとして活動して頂いている方にも表彰状を授与させていただきました。本当にありがとうございます。

本日は、枝広福山市長のご出席、来賓として、熊谷市議会議長、古谷市老連会長・各副会長、池口元老大学長、高橋元学長、浦上霞学区連合町内会長、平田霞交流館長のご臨席、講師の先生方、多くの学生の皆様のご出席を得て、福山市老人大学創立50周年記念式典が挙げていただけますこと、大変有難く・嬉しく存じます。

今を遡ること50年、第1次オイルショックで店頭からトイレットペーパーが消えると言われた1973年(昭和48年)6月6日、市社会福祉会館において、福山市老人大学の開校式及び、第1期入学式が挙行されました。当時の立石定夫市長は「若々しい勉学の心と、健やかな人生態度が共鳴する老人大学を」とメッセージを送られました。

開校時、教養、書道、園芸、手芸の4教科に、351名の学生が入学してきました。翌年の10月、元市立高等学校の校舎(現在地)に移転し、独立校舎を持つことになりました。創立50周年の年に校章・校旗・校歌を制定し、大学としての体制を整え、創立10周年には、教科数10、学生数も1897人と飛躍的に拡大・充実していきました。この頃には、福山市老人大学は生涯学習の先進的な事例として、テレビ等で紹介されるとともに、文部省を始め全国各地から視察に訪れられ、1996年(平成8年)には、秋篠宮殿下が御下校になりました。

その後も、パソコン・古典文学・英会話・カラオケ・スマホ・絵手紙・イキイキ体操など、社会的ニーズや学生の要望を踏まえた教科を導入し、創立40周年頃には教科数は30を超え、学生数は2600人台となっていました。

この間、市当局には全教室への冷暖房を始めとする大幅な施設改修、エレベーターの設置、学校周りのネットフェンスへの改修など、学生が安全で快適に学習できるよう、年次を追って整えて頂きました。こうして福山市老人大学は、名実ともに押しも押されぬ高齢者の生涯学習施設となりました。

そんな折、2020年(令和2年)に入り、パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症により、老大においても休講や臨時休講、さらに「密」を防ぐための大幅な定員減など、2600人を超えていた学生数は、一気に1600人程になりました。

「健康と安全が1番」を合言葉に掲げる老大では、学生・講師・職員の全員が心を一にして検温、手洗い、マスク、消毒など基本的なことをはじめ、徹底した感染防止対策を取って学習を進めてきました。皆さんは窮屈な思いをされたことと思いますが、結果、学内での感染拡大はなく、この3年間を無事乗り越えることができました。このことは何よりの喜びであり、皆さん方の「私たちの老大を大切にしたい」という強い思いを感じ、心から感謝しています。

今年度の老大は32教科、73クラスに学生総数1638人、最高齢者は96歳、新規学生は217人となっています。

「あなたにとって老人大学はどんなところですか？」答えはそれぞれだと思います。しかし、はっきりしていることは、みなさんが週に1度でも老大に通うことは生活にリズムをもたらすこと、さらに講師の先生の指導を受けながら学習を深めることや、友達とお喋りしたり一緒に活動したりすることは日々の生活に潤いをもたらす、やりがいや生きがいに繋がっているということです。毎年、教育実習で訪れる市医師会看護専門学校生は、実習後、口をそろえて「老大の学生さんは本当にみなさんお元気です」と印象を述べます。

このことは、みなさん自身の喜びであり、ご家族の喜びであり、そして社会の喜びでもあります。キャッチコピーは「健康長寿に貢献する老人大学」。「松田妙子賞」を頂いた老人大学は、これからも、大学を我が「学び舎」として大切にしてくださいと皆さんとともに、その役割を果たしていきたいと思っております。

本日お集りの皆さんと、2年半後、真新しい施設で、これまで培ってきた伝統を大切にしながら、まちづくり拠点施設の特色を生かした新たなスタイルも取り入れて、老人大学が一層発展することを祈念申し上げ式辞といたします。 2023年(令和5年)9月27日 福山市老人大学 学長 飛田洋悟

老人大学創立50周年記念式・記念演奏会 厳粛に！ 楽しく！ 9月27日



永年表彰：講師・学生 善行表彰：ばらボラ・草取りボラ



学長 式辞



市長あいさつ



一緒に祝う学生たち

【広島県警察音楽隊による記念演奏】

